

教団新報

定価 1部 220円(本体 200円+税 28円)

予約購読料 1年分 〒共 3,962円

紙代のみ 3,080円

振替 00140-9-145275

本紙を購読ご希望の方は、前金を

そえて、お近くのキリスト教書店

へお申し込み下さい。

教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団

169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18

日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546

FAX 03(3207)3918

URL http://uccj.org

発行人 網嶋彰子

編集主筆 中田恵悟

印刷所 株式会社きかんし

2025年度

九州・京都・兵庫・中部・関東・西中国

教区総会報告 (2)

教区財政をめぐる課題を検討



左から、矢崎副議長、日下部議長、長谷川書記

が、5月6～8日、福岡中部教会を会場に開催された。開会礼拝ではコロナ禍以来、久しぶりに聖餐式が行われ、豊かな恵みを分かち合った。開会礼拝に続き、今年度より新たに着任した10名の教師の紹介がなされた。また、2名の准允式が執り行われた。

教団問安使として黒田若雄教団書記が出席、一日目の夕方には議員研修会の講師も務めてもらつた。「四国教区の現状と展望」自立連帯献金に取り組む教区として」と題で話してもらい、互助を大切にしている九州教区にとって大きな学びとなった。

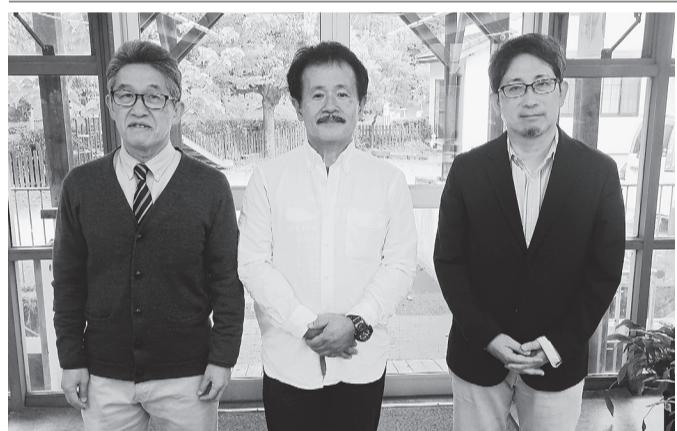
今回、改選の年で、三

選挙が行われ、議長、副議長、書記とも再選となりた。総会の三日間、選挙と並行して議事が進行された。議案「九州教区宣教基本方策制定に関する件」では、九州教区の多岐にわたる宣教の課題とその取り組みについて示される宣教基本方策が新たに示された。宣教が新たに示された。宣教基本方策は隔年で見直しがなされた上で、教区総会において諮られる。丁寧な説明と質疑応答がなされ、議案は可決された。

議案「教区機構改定の検討開始に関する件」では、常置委員会のもとに機構改定検討小委員会を設置し、持続可能な教区活動、教区会計を確保するための検討を開始する提案が

九州

教区機構改定検討小委員会を設置



左から、小笠原副議長、横田議長、松下書記

京都

アメリカンボード京都宣教150周年記念礼拝を実施

京都教区定期総会を5月16～17日、平安教会で開催した。議員140名中88名出席、二日目冒頭52名出席で成立了。総会成立を確認した後、アメリカンボード京都宣教150周年記念礼拝を行った。バザールカンフェーのあるクラッパードインの建物移管を機に、京都教区とアメリカン

ボードの流れを汲むWCGM(ワイダー・チャーチ・ミニストリーズ)と宣教協力をすることとなり、このWCGMを基盤とするCGMB(コモン・グローバル・ミニストリーズ・パード)からのゲストを迎えての礼拝だった。説教は一般財団法人クラッパードイン代表理事の木村良己牧師。礼拝後、シャンソンの演奏を行った。

ボードの流れを汲むWCGM(ワイダー・チャーチ・ミニストリーズ)と宣教協力をすることとなり、このWCGMを基盤とするCGMB(コモン・グローバル・ミニストリーズ・パード)からのゲストを迎えての礼拝だった。説教は一般財団法人クラッパードイン代表理事の木村良己牧師。礼拝後、シャンソンの演奏を行った。

難させられる計画が進められていることについて、これらは協力することのないよう要請文を九州各県に届けられることが可決された。

内)、【副議長】矢崎和彦(信徒)伊津見七生子(若山諸島住民など約12万人)が有事には島が戦場と化すことを前提に島から強制排除され九州各地に避難協力することのないよう要請文を九州各県に届けられることが可決された。

内)、【副議長】矢崎和彦(信徒)伊津見七生子(

